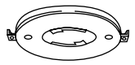
器具を取り付ける前に

●天井にこのような配線部品がついている場合は、ご家庭でも手軽に器具が取り付けられます。

角形引掛シーリングボディ

丸形引掛シーリングボディ


埋込形引掛シーリングローゼット

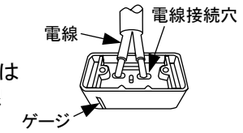
必ず守る
天井に配線部品が付いていない場合は、電気工事店（有資格者）に取り付け工事を依頼する。
＊しろうと工事は危険です。
また、法律で禁じられています。

電気工事店（有資格者）のかたへ

●角形引掛シーリングボディを取り付ける場合は次の方法で行ってください。

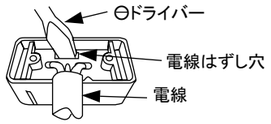
①電線をゲージに合わせて段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。

適用電線
φ1.6または
φ2.0 単線

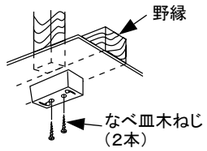


＊なべ皿木ねじは、あらかじめはずしておいてください。

解除のしかた
●⊖ドライバーを電線はずし穴に強く差し込んで、電線をひっぱってください。



②角形シーリングボディに付いているなべ皿木ねじで天井に取り付けてください。



必ず守る
野縁などの補強材のある所に取り付ける。
＊補強材のないところに取り付けると器具の落下によるけがの原因となります。

各部の名称　図は取り扱いを説明するために、一部省略抽象化した共通図です。

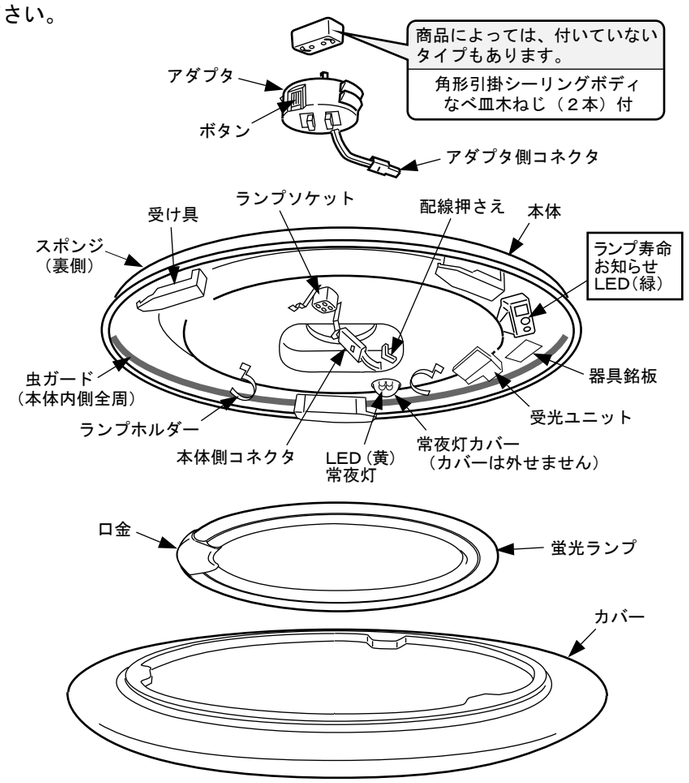
●下図を参照して、各部品をお確かめください。

本体を取り付ける前に・・・

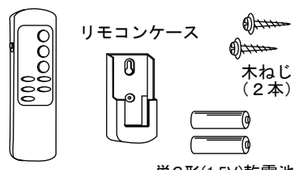
●蛍光ランプなどを固定しているテープをはがしてください。
●アダプタに付属の角形引掛シーリングボディがついている場合は、アダプタのボタンを押しながら左方向へ回してはずしてください。

必ず守る
口金がランプソケットに確実に差し込まれているか押して確認する。
＊接続が不完全な場合、火災の原因となります。

必ず守る
本体裏側のスポンジや虫ガードを剥がさない。
＊本体の回転防止や防虫効果を得るために付いています。

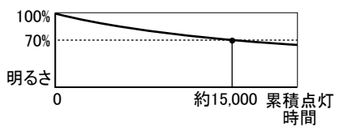


リモコン部品



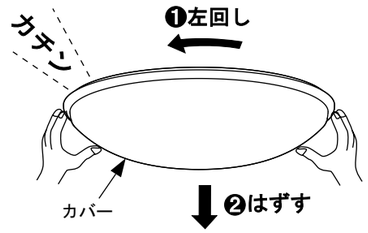
ランプ寿命お知らせLED（ランプ寿命お知らせ機能）について

●この機能は、蛍光ランプの点灯時間（調光時も含む）を累積して、ランプ寿命に近づく約15,000時間後にLEDが点灯し、ランプ交換時期をお知らせします。
㊟ここでいうランプ寿命とは、蛍光ランプの明るさが初期値の70%に低下した状態をいいます。
この機能については、6ページ ランプ寿命お知らせ機能について を参照してください。

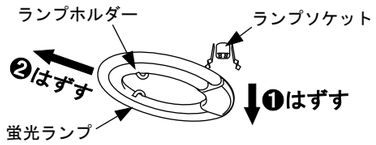


カバーのはずしかたおよびランプの交換方法

①電源を切ってください。（壁スイッチを OFF にしてください。）
②カバーを押し上げながら、左にカチンと音がするまで回し、カバーを取りはずしてください。
③蛍光ランプをランプソケットからはずしたのち、ランプホルダーからはずしてください。

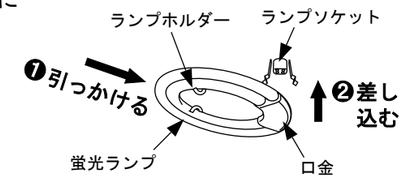


接触禁止
消灯直後の蛍光ランプは熱いので触らない。
＊やけどの原因となります。



④交換用蛍光ランプをランプホルダーに引っかけ、口金をランプソケットに差し込んで取り付けてください。

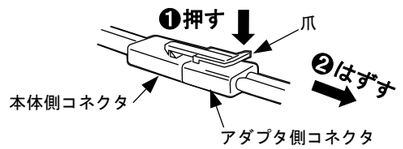
必ず守る
●ランプソケットに合わせて確実に接続する。
●口金がランプソケットに確実に差し込まれているか押して確認する。
＊接続が不完全な場合、火災の原因となります。



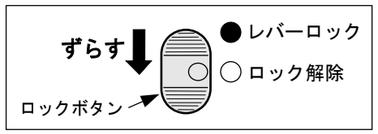
⑤リモコンまたは、壁スイッチで点滅操作をおこない点灯確認してください。
＊蛍光ランプが点灯している状態、または、蛍光ランプが切れて通電されている状態でランプ交換をした場合、交換した蛍光ランプは点灯しませんので必ず点滅操作をおこない点灯確認してください。
⑥ランプ寿命お知らせ機能を使用する場合は、リセットボタンを約３秒（電子音が２度鳴ります）押してください。
（累積点灯時間が０に戻り、累積点灯約15,000時間後に再び、LEDが点灯します。）
ランプ寿命お知らせ機能については、６ページ ランプ寿命お知らせ機能について を参照してください。
⑦カバーを取り付けてください。（３ページ、３．カバーの取り付け をご参照ください。）

本体のはずしかた

①電源を切ってください。（壁スイッチを OFF にしてください。）
②コネクタをはずしてください。（アダプタ側コネクタの爪を押しながら引き抜いてください。）

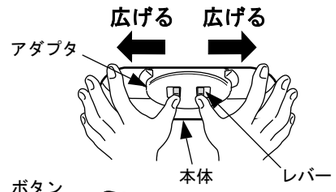


禁止
コネクタをむりやり引き抜いたり、電線を引っぱったりしない。
＊電線の破損による感電、故障の原因となります。



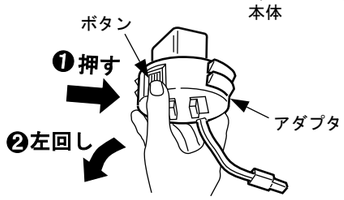
③アダプタのロックボタンを「ロック解除」の位置にしてください。
④両手で本体を支えながら、アダプタのレバー（２ヶ所）を外側に広げてください。

必ず守る
本体が落下するので確実に本体を支えながら作業する。
＊手を離しますと本体落下によるけがの原因となります。



⑤アダプタをはずしてください。（ボタンを押しながら左方向に回してください。）

禁止
アダプタをむりやり回さない。
＊配線部品の破損の原因となります。



⑥本体の取り付けかたは３ページ 器具の取り付けかた を参照してください。